

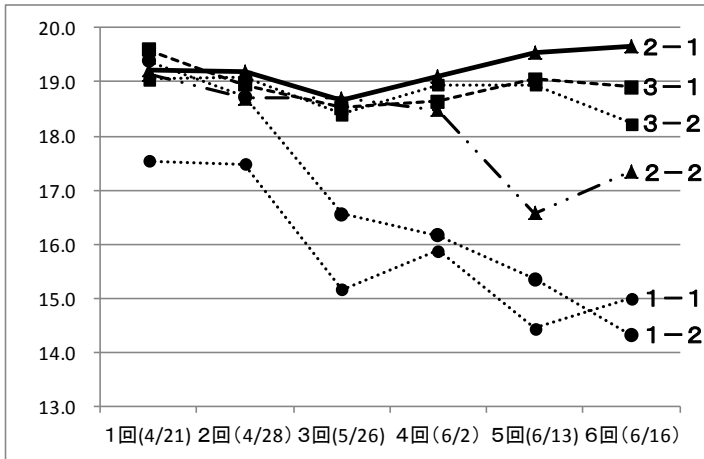


|      | 1回(4/21) | 2回(4/28) | 3回(5/26) | 4回(6/2) | 5回(6/13) | 6回(6/16) |
|------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|
| 1年1組 | 17.5     | 17.5     | 15.2     | 15.9    | 14.4     | 15.0     |
| 1年2組 | 19.4     | 18.7     | 16.6     | 16.2    | 15.4     | 14.3     |
| 2年1組 | 19.2     | 19.2     | 18.7     | 19.1    | 19.6     | 19.7     |
| 2年2組 | 19.1     | 18.7     | 18.7     | 18.5    | 16.6     | 17.4     |
| 3年1組 | 19.6     | 19.0     | 18.5     | 18.6    | 19.1     | 18.9     |
| 3年2組 | 19.1     | 19.1     | 18.4     | 19.0    | 19.0     | 18.2     |

## 北高の素晴らしい取組 “朝学”を全力応援!

朝、正門前に立っていると、手にワークを持って登校する生徒を何人も見かけます。何事にも全力を尽くす、その姿勢に感心します。

以前勤務していた学校でも漢字テストを実施し、クラスの平均点を掲示していました。当時担任だった私も随分と生徒を叱咤激励したものです。しかし、どんなにがんばっても追い抜けないクラスがありました。10点未満の生徒にはペナルティを科す、クラスの全生徒の得点を公表すると、脅すなど、あらゆる手を使いましたが、そのクラスに勝てません。そこで、副担任の先生を潜入させ、その



のクラスの担任の先生がテスト前日にどんなお話をしているのか捜査してもらいました。「**とにかく示す目標が具体的でした。次の漢字テストで、クラスとして、個人として、次回の漢字テストで何点をめざすのか、生徒にしっかりと考えさせていました。**」とのことでした。

北高でも漢字テストのクラス平均点を掲示していますが、これは、当然のことながら、クラスの優劣を示すものではありません。毎回の結果から、今のクラスの、自分の状態を確認するとともに、次回に向けて、それぞれの目標を定めるためだといえます。

期末考査時間割が発表され、漢字テストもひと休憩です。そこで、これまでの漢字テストを左上の表・グラフで、振り返ってみましょう。あなたは、グラフからどんな目標を立てますか。

### (1学期漢字テストの傾向と対策～実況解説風に～)

実況：今日は、北高漢字テスト評論家竹村さんにスタジオにお越しいただきました。よろしくお願いします。

竹村：よろしくお願いします。

実況：まずは、さすが、受験を目前に控えた3年生。全テストで19点前後の平均点を維持しています。

竹村：両クラスのデットヒートも注目です。1組が上回れば、次は2組、その次は1組という具合に、良きライバルとして競い合っています。ここ2回は1組が連勝。特に今回は2組が点を大きく落としています。このままずるずると行くか、巻き返すか、3年2組は踏ん張りどころですね。

実況：1年生は、平均点が下降し続けていて心配ですね。特に1年2組は、下がる一方です。

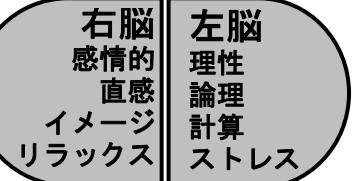
竹村：2組は、1回では、堂々の2位の成績です。実力はあるはず。ここらでV字回復を期待したいですね。1組は、成績を大きく落とす度に次の回はがんばっていますが続かない。今回は、最下位を脱出。次回が大事。これまでと同じ事を繰り返すのか。ここで上向きに転ずるか。注目したいです。

実況：そして素晴らしいのが2年生。2組は一端大きく成績を落としましたが、持ち直しました。

竹村：このまま、食らいついて欲しいですね。1組は2回目以降、連続トップ。しかも、成績が落ちるところか平均点が上がり続けています。19点台で上がり続けています。これはすごい。クラスの半分以上が満点じゃないですか。クラスみんなでがんばるという空気があり、一人も手を抜けないといういい好循環が生まれているようですね。2, 3年生は、連休後も、総体前後であっても、文化祭前後でも、変わらずに、いつものペースを守って、やるべきことをやっている様子がうかがえます。これぞ北高生の強みです。伝統です。1年生も、先輩を見習ってほしいものです。



## 漢字テストを科学！漢字テスト・コラム書写…これから読書



中国人と日本人のIQは、ほかの国々の人たちと比べると10も高いそうです。中国人と日本人は、IQが110、ほかの国の人たちは100くらいといわれています。どうしてでしょう？

(感じる知性) (考える知性)

それには漢字が影響しているといわれています。

漢字は、表意文字であり、音と意味と形を表現しています。しかしアルファベットの場合は表音文字ですから、音しか表現していません複数のアルファベットを組み合わせることによって意味を持つわけで、文字自体には何の意味もありません。しかし、漢字の場合は、その字自体が意味と形を表現しており、イメージ力を喚起する機能があり、それ故にイメージ力を司る右脳を刺激することができるということです。

9歳ごろまでは右脳中心ですが、大人になると論理的に考えることができるようになるので、左脳中心の脳になる。イメージ力を喚起すると右脳が働きます。漢字は右脳を刺激する唯一の文字であり、常に私たちは左脳と右脳の両方使って漢字を読んでいるということです。

たとえば「脳」という漢字は、「月(にくづき)」によって臓器であるということがわかり、「ツ(つ)」によって髪の毛に守られていることがわかります。しかし、「のう」と音だけ聞いたのでは理解できませんが、漢字で表現されていると理解することができます。手のひらに雨が載るから「雪」といったように、漢字のように音、意味、形を表現する文字はほかにはありません。先述したIQが日本人と中国人が高いといわれるのは、漢字をイメージとして捉え、右脳を刺激することによって、脳全体が活性化されているのがその理由といわれています。

そう考えれば、**毎週実施する漢字テスト、その前のテスト勉強。これに加えて実施するコラム書写と、本校には、たくさんの漢字にふれる機会があります。**特に、書写は、読解力を身に付け、考えることを習慣化し、問題意識を向上させ、集中力を強化することを目的としています。これに、「読書する習慣」が加われば、もう向かうところ敵なし。

ただ、どんな取組も嫌々やっていたり、機械的にやっていたりでは、効果はありません。何事も、意識して、意欲的に積み重ねていくことです。

### クイズ

第3号で、人は十月十日(とつきとうか)母親のお腹の中にいて、「オギャー」と産声をあげてこの世に誕生すると紹介しました。ここでクイズです。「十」「月」「十」「日」という漢字を組み合わせ、ある一文字の漢字をあげなさい。

人間は寝ている間にもものすごい数の細胞が死んでいき、すごい数の細胞が新しく生まれているそうです。つまり、昨日と同じ自分はいないのです。「朝」がくると常に新しい自分が誕生しているのです。だから、昨日やっちゃった失敗をくよくよしてもしょうがない。さあ、今日はこの新しい自分で何をしようか。

## 豊北高校のOBであるということへの誇り・プライドを再確認!

藤井美帆先生、西島悠登先生、お二人の教育実習が終わりました。お二人とも、実習期間中、後輩である生徒の皆さんとの交流を通して、母校に対する思いを改めて深められたようです。

西島先生が教育実習の記録に書かれていた文化祭の感想を紹介します。皆さんは、西島先生にとって、「誇るべき後輩たち」ということです。

豊北高校の文化祭に行かせてもらおうと毎回思うが、終わった後の片付けの時の協力は本当にすごいと感じる。みんなとても疲れているはずなのに、一人ひとりが率先して動き、自主的に仕事を見つけ働いている。今回の文化祭でも、片付けの際は、誰一人休んでいる人がいなかった。これは、文化祭だけでなく、体育祭やその他の行事にも通じるものであるが、北高生の誇れる伝統の一つだと思う。

今回の文化祭のテーマは、「豊北～tie the emotion～」ということで、新高校になっても、北高生としての誇るべき伝統は、繋げて行って欲しいと感じた。自分が豊北高校のOBであるということへの誇りや自尊心・プライドを再確認できた文化祭であった。